

2050カーボンニュートラル連続セミナー

第2期

2050年カーボンニュートラル実現へ建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを2020年秋に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。2050年カーボンニュートラルに向けて、JIA会員が先頭に立って建築界の智恵と力を結集して実践してまいりましょう。JIA会長 六鹿正治

第6回

豊かで持続可能な社会をかたちにする 新たな地域・建築の創造へ求められること

2022年4月14日(木) 18:00-20:00

本セミナーの第1期は「住宅の脱炭素化に向けての省エネ・創エネ」、また第2期は「木造建築や多様な再生可能エネルギーの推進、LCAの取組み」を主なテーマとして回を重ねてきました。現在、第3期の企画を進めていますが「まちとカーボンニュートラル」が主要なテーマとなる予定です。4/14の第2期・第6回では、過去11回の流れを踏まえ、第3期へのメッセージとして「地域のカーボンニュートラルを考える建築家の姿勢」についてのお話となります。去る2/4のJIA近畿支部大会セミナー「カーボンニュートラルに向けて／建築家ができることを考える」に登壇された鈴木大隆氏に再登壇をお願いしました。奮ってご参加下さい。(司会：袴田喜夫JIAカーボン・ニュートラル特別委員会委員長)



鈴木大隆 Hiroataka Suzuki 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 理事

室蘭工業大学工学部建築工学科助手を経て、北海道立寒地住宅都市研究所に入所、北海道立北方建築総合研究所(北総研)、地方独立行政法人北海道立総合研究機構建築研究本部長・北総研所長を経て、現在に至る。現在は農・水・森林・産業・環境地質・建築の6分野、道総研全体の研究マネジメントを担当。国土交通省社会資本整備審議会、経済産業省エネルギー調査会、住宅・建築物省エネルギー基準策定関連委員会などに参加し、長く国の省エネルギー・脱炭素・環境施策等の検討・立案にかかわってきたほか、主に省エネ建材関連JIS原案策定、北海道の民間住宅・エネルギー等の施策検討に参画。2012年から13年の間は国土交通省政策参与を兼務し、持続可能な国土形成の政策立案に従事。311以降、岩手県陸前高田市の東日本大震災からの住宅再建・復興まちづくりに関わっている。

会場：オンライン／ZOOM Webinar
定員：1000名(PC1000台)／JIA会員・会員外とも可
参加費：無料(複数名同室視聴可)
CPD：CPD認定プログラム(2単位)

申込QRコード▶



※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください。

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL：<https://forms.gle/tLEft3pjNhpckmEA>

※過去の回で申込済みの方は重複の必要はありません。

<注意事項> ★ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。

例：山田花子/漢字等日本語

参加者名が不正確な場合、CPD単位が付与できない可能性があります

- ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
- ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
- ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

< 接続 > 当日17：30～接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

- ◆第1期セミナー
 - ・第1回：7/ 8(木) 講師：前真之氏
 - ・第2回：7/15(木) 講師：山田貴宏氏
 - ・第3回：7/22(木) 講師：諸富徹氏
 - ・第4回：8/12(木) 講師：竹内昌義氏・新井優氏
 - ・第5回：8/19(木) 講師：伊礼智氏
 - ・第6回：8/26(木) 講師：田辺新一氏
- ◆第2期セミナー
 - ・第1回：11/11(木) 講師：伊香賀俊治氏
 - ・第2回：11/25(木) 講師：腰原幹雄氏、網野禎昭氏
 - ・第3回：12/16(木) 講師：三浦秀一氏、武部豊樹氏
 - ・第4回：2/ 3(木) 講師：古川保氏、西方里見氏
 - ・第5回：3/ 3(木) 講師：岡田早代氏、伊香賀俊治氏
- ◆セミナー動画URL <http://www.jia.or.jp/news/detail.html?id=1321>